

地域愛と国際的視野を持つ気高生へ  
海を軸とした地域理解・国際交流を通じ、

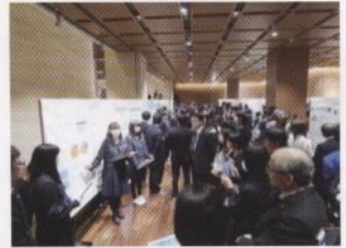
目標となる資質・能力を具体化し、それらの育成に向けて多様な場面・段階で明確な評価基準のもと各種活動が実施されている。

■ 学校設定科目

「地域社会研究」(1学年共通 通年)

ねらい：地域の海を素材として、多様な地域課題を理解するとともに、科学的探究の各段階の手法を身につけながら、批判的・科学的思考力、プレゼンテーションする力を中心とするコミュニケーション力を獲得する。

活動内容：講話や研究スキルについての学習を経て、研究テーマを決定。その後班ごとに担当者や大学のアドバイザーによる指導や評価を受けながら活動を進める。学校内にとどまらず、大学や各専門機関、地域へ実際に足を運び知見を得るフィールドワークも実施する。学年発表会で全員が発表。希望者や優秀発表班は他の発表会へも参加する。



「課題研究 I・II」(2・3学年創造類型 通年)

ねらい：グローバル課題「海洋問題」を探究する。1学年で研究を重ねた地域の課題を発展させ、グローバルに思考するための批判的思考力・科学的思考力、総合的思考力・未来的思考力を育成しながら、学び続ける意志と行動力を育み、「新しい時代に対応出来る学力」の形成を図る。

活動内容：論理的思考法や各種データの扱い方のガイダンスを経て、研究テーマを確定する。その後予備実験や研究室訪問を実施。大学の先生による講義を受講し、専門的な学びを深める。ポスター作成・発表を経て、最終的には論文作成を行う。年間を通じ、各種発表会や論文コンテストへの参加も行う。評価はルーブリック表に基づき実施され、観点別の能力を測る。



■ 国外交流・異文化理解促進

短期海外研修(7月)

ねらい：海外を訪れ、「本物」と接することで、意欲を喚起し感性を磨く。  
活動内容：NPO法人Ashita Tomorrowによって行われている異文化交流ワークショップ等。

C-cube(通年)

ねらい：自主参加形式である校内の活動。「C」で始まる3つのコースを軸として、英語運用能力の基盤作り・活性化を各方面から目指す。

活動内容：

- ・ Career Course (キャリアコース)  
活動例…各種外部試験に向けた講習等への参加。
- ・ Cross-culture Course (異文化理解促進コース)  
活動例…海外の学校やネイティブスピーカーとの交流。
- ・ Creation Course (創造力向上コース)  
活動例…英語を用いた実践的な表現活動。

